



【エントランスホールアート】

日本橋エリアの持つ和のイメージを活かし、「伝統軸線上にある現代の和」を表現。日本橋エリアの持つ江戸の和と京都の和をクロスオーバーさせながら新たな表現を創出している。



【辻村久信氏】

京都から世界に発信しているデザイナー。プロダクトデザインから建築まで境界を越えて、日本の伝統の軸線上にあるデザインを創造する。

